

DECISION

Request No.: 10

Request to Reopen and Reopening by PC

Event: 2023 Inter-High Sailing Race Number: 5
Hearing Schedule: 2023-08-15 13:00

PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 10: 女子420級 - 中国 - 55240 - 森山 伊織

女子420級 - 九州 - 55516 - 黒田 美海

VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: Within Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Hail not required

Red Flag Displayed: Not required

Decision: Request Valid

PROCEDURAL MATTERS

艇55240の審問の再開要求の要件確認にあたり、プロテスト委員会は、自ら明らかな誤りを犯したかもしれないと判断したため、再度審問の再開を行う。

オブザーバーとして、以下の2名が希望し、当事者の承認を受け、参加した。

艇55420：監督 阿部幸久、艇55516：コーチ 増本哲也

審問の再開にあたり、受付番号9のパネルメンバーに、吉本、小西を加えて実施した。

FACTS FOUND

第5レースの第6レグにおいて、風下艇55516と風上艇55240はポートタックのリーチングでスピネーカーを張って、ほぼ80%オーバーラップしてフィニッシュラインに向かって帆走していた。

その時の風速は10knotで、波高は0.7mであった。

55240が風上側のフィニッシュボートのゾーンに到達したとき、

風下艇55516のサイドステーと55240のブームエンドとの距離は2艇幅であった。

その後、両艇がベアをしてランニングでフィニッシュラインから1艇身の距離にある時、

55240のブーム先端が55516のポート側のサイドステイに接触した。

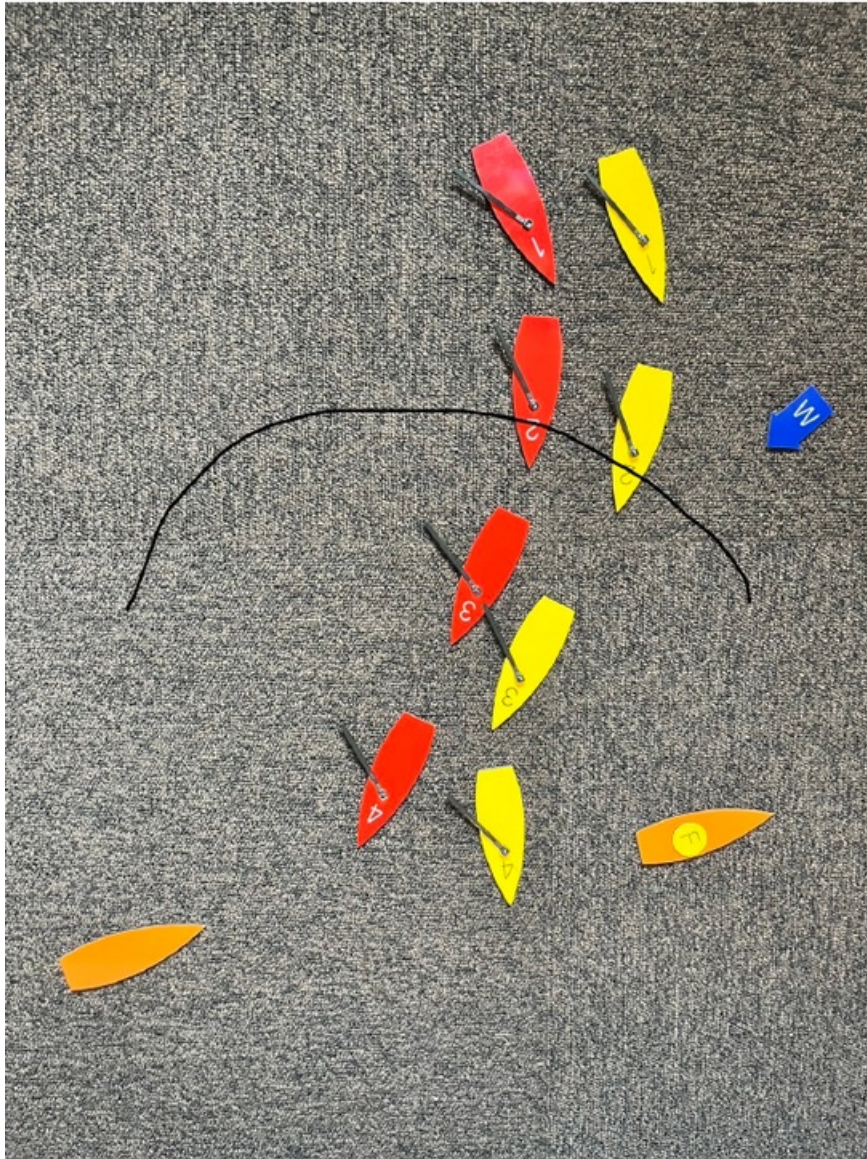
この時、スピンははらんでいない55240のバウと風上側フィニッシュボート(Rib)トランサム角との間は1.5艇身であった。

また、艇55516のスピンははらんだ状態であった。

その後、艇55240は15度ラフをしてフィニッシュラインを横切った。その時、風上側フィニッシュボート(Rib)船外機後端との距離は1艇身であった。

艇55516はそのままのコースを維持してフィニッシュラインを横切った。

両艇はそのままフィニッシュしたが、両艇ともペナルティを履行していない。両艇とも損傷、傷害はなかった。



9995813F-ABDA-41EE-B29D-648826850DD8.pdf 1.13 MB

Diagram: Protest Committee diagram attached

CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

Rules: 11

フィニッシュボートのゾーン内で55240の外側にオーバーラップしていた55516は、55240にマークルームを十分に与えていた。

内側艇、かつ風上艇55240はマークルーム外を帆走しており、風下艇55516を避けていなかったため、規則11に違反している。

風下艇55516は接触を回避することは可能ではなかったため、規則14には違反していない。

DECISION

受付番号9の判決を取り消す。

第5レースにおいて、艇55240を失格とする。

Date & Time: 2023-08-15 13:44 JST

PROTEST COMMITTEE

Committee Type: Protest Committee

Chaired By: Masahiro Yoshimoto (JPN)

Committee Members: Shinya Sakurai (JPN), Konishi Ryugo (JPN), Tatsuya Kawakita (JPN), Kikkawa Nonoka (JPN), Koji Amano (JPN), Wataru Mochizuki (JPN)